

更正請求書

特別徴収義務者 又は納税者	住所 (所在地)											
	氏名 (名称)									電話番号		
	特別徴収義務者番号		2	1	0							
年度			月分	月分				税目				
			申告年月日	.	.							
更正 請求 の 内 容	区 分	課 税 標 準					税 率		税 額			
	更正前の金額								円			
	更正後の金額											
	差引減額の対象となる金額											
更正の請求理由												
更正の請求をするに至った事情												
備 考		(還付を受けようとする口座(口座の名義は請求者のものに限りませう。)) 金融機関名及び支店名 <input style="width: 100%;" type="text"/> 口座の種類 <input style="width: 100%;" type="text"/> 口座番号 <input style="width: 100%;" type="text"/>										
上記のとおり、更正の請求をします。 令和 年 月 日 <div style="text-align: right; margin-right: 100px;">住所(所在地)</div> 請求者 <div style="text-align: right; margin-right: 100px;">氏名(名称)</div> 北海道札幌道税事務所長 様												

【記載例】 ※更正請求書は中間払いをした月ごとに作成してください。

【事例】 令和2年10月に3,000円の間中払いをした後に定期預金の中途解約があり、解約時に確定した利息額が1,000円となったため、税額100円の還付を請求することになった

更正請求書

特別徴収義務者 (所在地)	札幌市中央区北3条西7丁目															
氏名(名称)	株式会社〇〇銀行 △△支店			電話番号 011-123-4567												
別徴義務者番号	2:1:0	0:0	0:0:3:7	0:0:2												
年度	R2	月分	10	税目 道民税利子割												
		申告年月日	R2・11・10													
更正請求の内容	区分	課税標準	税率	税額												
	更正前の金額	900,000	5/100	45,000												
	更正後の金額	898,000	5/100	44,900												
	差引減額の対象となる金額	2,000	5/100	100												
更正の請求理由 当初	定期預金の期限前解約利息額が、預金者に既に支払った中間払利息額より小さくなったことに伴い、預金者からその差額の返還を受けたため															
更正の請求をするに至った事情	定期預金の中途解約のため															
備考	<table border="1"> <tr> <td colspan="4">還付を受けようとする口座(口座の名義は請求者のものに限りませう。)</td> </tr> <tr> <td>金融機関名及び支店名</td> <td colspan="3">〇〇銀行△△支店</td> </tr> <tr> <td>口座の種類</td> <td>普通</td> <td>口座番号</td> <td>9876543</td> </tr> </table>				還付を受けようとする口座(口座の名義は請求者のものに限りませう。)				金融機関名及び支店名	〇〇銀行△△支店			口座の種類	普通	口座番号	9876543
還付を受けようとする口座(口座の名義は請求者のものに限りませう。)																
金融機関名及び支店名	〇〇銀行△△支店															
口座の種類	普通	口座番号	9876543													
<p>上記のとおり、更正の請求をします。更正請求書の提出年月日を記載してください。</p> <p>令和 2 年 12 月 10 日</p> <p>住所(所在地) 札幌市中央区北3条西7丁目 請求者 氏名(名称) 株式会社〇〇銀行△△支店</p> <p>北海道札幌道税事務所長 様</p>																

中間払いをした月を記載します

当初納入申告した年月日を記載します

「更正前の金額」は当初の納入申告書(領収証書)の課税の行にある支払額と税額を転記します。ただし、過去に更正があった場合には、更正後の額を記入してください。

当初支払額 - (中間利息額 - 解約利息額)
900,000 - (3,000 - 1,000) = 898,000

当初申告税額 - (中間利息の地方税額 - 解約利息の地方税額)
45,000 - (150 - 50) = 44,900

「更正前の金額」から「更正後の金額」を差し引いた金額(今回還付請求をする額)を記入してください。

還付先口座をご記入ください。隔地払を希望される場合は金融機関の欄に、受取をしたい金融機関と支店をご記入の上で、口座番号の欄に「隔地払」とご記入ください。

添付書類について

- 1 過誤納金の内訳がわかる計算明細表(計算明細シートで作成できます)
 - 2 複数の月分の更正請求書を一度に提出する場合は、月別内訳書(月別内訳シートで作成できます)
 - 3 中間払い及び解約時の利息計算書等の写し
 - 4 当初の納入申告時の領収証書のコピー(地方税分で更正を要する種類が含まれるもののみ)
- ※1及び2については、内容が網羅されていればシートを使用せず独自の書式を使用いただいで結構です。

過誤納の計算明細書

特別徴収義務者名
担当:
TEL:

預金 〔 期限前解約 の年月日 〕	中間利払時			期限前解約時		差引過誤納
	支払年月日	支払金額 (円)	税額 (1) (円)	支払金額 (円)	税額 (2) (円)	(1) - (2) (円)
預金者名			(所得税)		(所得税)	(所得税)
			-----		(地方税)	(地方税)
口座番号			(所得税)		(所得税)	(所得税)
			-----		(地方税)	(地方税)
期限前解約年月日			(所得税)		(所得税)	(所得税)
			-----		(地方税)	(地方税)
小計			(所得税)		(所得税)	(所得税)
			-----		(地方税)	(地方税)
預金者名			(所得税)		(所得税)	(所得税)
			-----		(地方税)	(地方税)
口座番号			(所得税)		(所得税)	(所得税)
			-----		(地方税)	(地方税)
期限前解約年月日			(所得税)		(所得税)	(所得税)
			-----		(地方税)	(地方税)
小計			(所得税)		(所得税)	(所得税)
			-----		(地方税)	(地方税)

特別徴収義務者名
担当:
TEL:

還付請求に係る過誤納額の月別内訳

支払年月	支払金額 (円)	税額 (円)	納付年月日	誤納額(還付請求額) (円)
		(所得税)	(所得税)	(所得税)
		(地方税)	(地方税)	(地方税)
		(所得税)	(所得税)	(所得税)
		(地方税)	(地方税)	(地方税)
		(所得税)	(所得税)	(所得税)
		(地方税)	(地方税)	(地方税)
		(所得税)	(所得税)	(所得税)
		(地方税)	(地方税)	(地方税)
		(所得税)	(所得税)	(所得税)
		(地方税)	(地方税)	(地方税)
		(所得税)	(所得税)	(所得税)
		(地方税)	(地方税)	(地方税)
		(所得税)	(所得税)	(所得税)
		(地方税)	(地方税)	(地方税)
		(所得税)	(所得税)	(所得税)
		(地方税)	(地方税)	(地方税)
		(所得税)	(所得税)	(所得税)
		(地方税)	(地方税)	(地方税)
		(所得税)	(所得税)	(所得税)
		(地方税)	(地方税)	(地方税)
		(所得税)	(所得税)	(所得税)
		(地方税)	(地方税)	(地方税)
		(所得税)	(所得税)	(所得税)
		(地方税)	(地方税)	(地方税)
計		(所得税)	/	(所得税)
		(地方税)		(地方税)